

平成22年

次世代に繋げる明るい未来の郷土

洞爺湖町議会議長 篠原 功



明

けましておめでとございます。

皆様には御家族お揃いで輝かしい新年を迎えられた事と御拝察申し上げます。

本年も町議会に対して変わらず御指導を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

昨年は天候不順と異常気象、新型インフルエンザの感染拡大、世界同時不況による円高、株安、地方経済の衰退と財政難、国内外共にかつて経験した事のない経済不況の中での年の瀬となりました。

幸い洞爺湖町では大きな災害や事故、事故も無かった事は喜ばしい限りです。しかし、観光を始め、農業、漁業など産業面では平年実績割れするなど、厳しい結果と聞き心痛の思いです。

今年には合併4年目を迎えます。有珠山噴火10年、洞爺湖温泉誕生百年、洞爺湖有珠山の世界ジオパーク認定と当町にとって再出発の年だと思えます。

私達は、縄文の時代から続く歴史や文化、恵まれた景観や環境、先人から受け継いで来た人材、物産や豊かな生活などを享受して来ました。この営みを絶やすことなく、次の世代へ更なる平和と繁栄を加えて、子孫に伝えて行く責務があります。

町財政の大変厳しい年ではありますが、未来が明るく開け、希望の持てる豊かな町となり、住んで良かったと言われるような町作りをめざして議員一同、全力で取り組んで参りたいと思います。今まで以上の御意見、御提案をお寄せくだされば有難い限りです。

皆さまの御健勝、御多幸を御祈念申し上げます、年頭のあいさつとします。